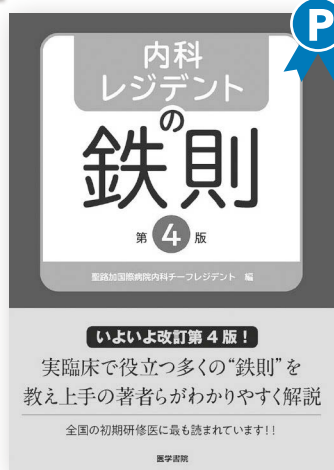


#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.1527)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



内科レジデントの鉄則

第4版

聖路加国際病院内科チーフレジデント＝編

定価 5,280 円／B5 判・512 頁／医学書院／2023

全国の初期研修医に最も読まれている1冊。「備えた知識を最大限に活かし、緊急性・重要性を判断したうえで、適切な対応ができるか」という臨床現場で最も大事なことに主眼を置いて構成されている。第4版では、前版同様に教え上手の著者らが研修医にアンケート調査を行い、これまでの改善点を徹底的に洗い直した。さらにわかりやすい解説を心がけるとともに、少しアドバンストな内容や参考文献を充実するなど、読者目線で役立つ本をめざした。



レジデントのための腹部エコーの鉄則

[Web 動画付]

亀田 徹＝編

定価 5,500 円／B5 判・288 頁／医学書院／2023

プローブを握る前にこの1冊！ 解剖学的知識や走査法といった基本から、画像の解釈、病態の把握、そして日常臨床でよく出合うものの、実はどこにも対応法が載っていないものまで、腹部エコーを行ううえで知っておきたい“鉄則”をまとめた。悩みがち、迷いがちなテーマを中心に取り上げ、症例をもとに実践的な対応策を示す。実践編1「超音波解剖とプローブ走査法」では、丁寧な解説とWeb動画でハンズオンセミナーのように走査のコツを修得できる。

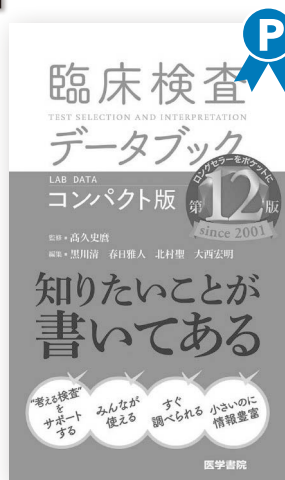


Dr. 長澤印 輸液・水電解質ドリル

長澤 将＝著

定価 4,620 円／B5 判・192 頁／医学書院／2023

輸液・水電解質のリアルに挑め。経験豊富な Dr. 長澤の思考プロセスがみえる20 症例！ つまづきやすい輸液や水電解質を初学者にもわかりやすく解説した。水・電解質の基本的知識としての総論（1 章）、通常レベルの症例問題集（2 章）、難しいレベルを含む症例問題集（3 章）を通して、水・電解質異常の症例をみた時に、どのようにアプローチし、実際にどう検査をオーダーし、その結果をどう解釈し、落としどころをつけていけるかがわかる。付録として、関連検査値・式、逆引き疾患目次、Learning Point まとめもある。



臨床検査データブック [コンパクト版]

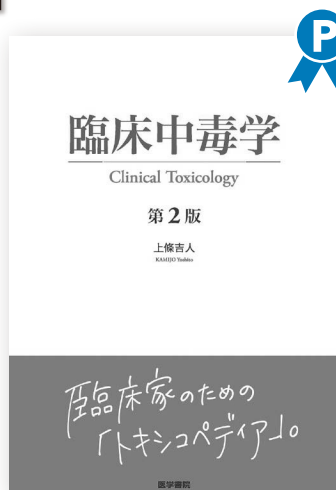
第12版

高久史磨＝監修

黒川 清、春日雅人、北村 聖、大西宏明＝編

定価 1,980 円／三五変判・408 頁／医学書院／2023

『臨床検査データブック 2023-2024』（2023 年 1 月刊行）から、いつでもどこでも必要になる検査 218 項目を抽出し、ポケットに入るサイズに編集した。病棟に、外来に、実習に持ち歩いて、「この検査値の意味は？」と思った時、さっとひける。コンパクトサイズながら情報がぎっしりと詰まっていて知りたいことが載っている、本当に役立つデータブック。医療職みんなの臨床をサポートする。



臨床中毒学 第2版

上條吉人＝著

定価 14,300 円／B5 判・696 頁／医学書院／2023

臨床家のための「トキシコペディア」と呼べる 1 冊。わが国の中毒診療のトップランナーとして精力的に活動続ける著者が、「臨床現場で役立つ中毒学の成書」をコンセプトに、これまでの自身の経験・知見と最新のエビデンスを惜しみなく注ぎ込んだ決定版。1 章「急性中毒治療の 5 大原則」に続き、2 章以降は 112 の中毒物質をジャンル別（医薬品、農薬、家庭用品、化学・工業用品、生物毒）にまとめ、フローチャートも交えて解説する。巻末には「近年の中毒トレンド」も掲載。



臨床・研究で活用できる！

QOL 評価マニュアル

下妻晃二郎＝監修

能登真一＝編

定価 4,950 円／B5 判・352 頁／医学書院／2023

QOL を医療や福祉分野のアウトカムとして活用しようとする流れが加速する昨今、医療者は QOL 尺度の基礎知識と実際の使い方を把握しておく必要がある。本書では、現代の医療・福祉分野で押さえるべき 46 の尺度をピックアップ。各々の特徴を述べるとともに、尺度を使用する際に必要となる開発者、質問票、著作権や採点方法、さらにはエビデンスベースの活用方法をまとめた。QOL 評価の新たなバイブルとなる 1 冊。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1527) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



『BRAIN and NERVE』2023年10月号 (Vol.75 No.10) メタバースへの招待

定価 2,970 円／A4 変判・96 頁／医学書院／2023

2021 年に Facebook が Meta Platforms に社名を変更し、昨年には東京大学にメタバース工学部が設立された。メタバースは一過性のブームではなく、医療や教育をはじめ、さまざまな場面での応用に大きな期待が寄せられている。しかし、その実態について十分理解されているとはいえない。そこで、メタバースの活用に向けたガバナンス上の課題を整理するとともに、メタバースを用いた教育やアバターを利用した精神科クリニック、カンファレンスや手術支援における活用などの実践例を取り上げた。一方で、仮想の世界に居続けることによる心身への影響も懸念されている。メタバースは何をもたらすのか？ そして、どのように向き合うべきか？